

問合せ専用電話設置

〓八日市場市外三町消防組合消防署〓

04797 (3) 3500

問合せ専用電話

現在、火災等が発生し消防車のサイレンが鳴りますと、火災現場などの問合せが殺倒し、電話回線がマヒし消防通信の運用に支障を来しております。

このたび、管内の皆様からの火災現場などの問合せに対しスムーズにお答えできるように、案内専用の電話を設置しました。

この電話は、同時に五箇所からの問合せに対して自動案内できるもので、指令室に設置してあります。

この電話番号は、3局3500番です。火災と大きな災害の案内をします。119番は、火災や救急業務等通報専用電話ですので、火災現場の問合せは、固く禁じられております。

これからは、火災のシーズンです。一人一人が火に対する注意をもう一度確かめましょう。

質問(希望)します

保育料の一律化

※(問)勤め人と農家の人の保育料の差があまりにも違いすぎるのでこれを緩和し、保育料の一律化を御願いたします。

※ お答えします。

最近このような御意見をよく伺われます。保育所に入所すれば当然保育料がかかります。そこで、若干保育料について説明を致しますと、保育所への入所は普通保護者の申請に基づき、保育に欠ける者について町長が措置することとなりますが、その費用については本来、保育料として徴収すべきものでありますが、それでは低所得

者は保育料を収められなく、子供を保育所に入れることができなくなり、福祉の目的に反することとなりますので、高額所得者は費用の全部を、低額所得者はその一部分を負担していただくよう、所得と資産の状況によって保育料の額が定められているもので、保育料とみて賄いきれない費用については、公費で負担することとなります。当町における昭和五十一年度の保育所児童にかかる費用は年間六千万円で一人一ヵ月平均一万九千円、最高で乳児一人については四万二千四百四十円かかっています。その内保育料として徴収する額は、一千六百万円で、一人一ヵ月の平均保育料は五千円です。措置に必要な費用の二十六%となっております。従って保育所に入所する児童に要する費用の約四分の三は、公費で賄われ、国、県、町の負担となっております。

おりますが、町ではこの基準に準拠しながらも、施設内の格差の是正、端数調整、年度改訂の抑制等を図り、特に高額負担者の軽減が行われるよう条例により規定されています。

このように保育料については、所得税の課税状況や資産の状況により負担額が決定されることから勤め人、農家、その他の者であっても区別されません。

特に、農家所得の人の保育料が低くなるのは、家族労働と諸控除が比較的多く個人的には所得税等がかかっている場合が多く、固定資産税の状況により若干の調整はされるが、C階層となりますので比較的低くはなっております。

また、保育料の一律化の問題については、幼稚園などの授業料と違い児童福祉事業の一貫として、保育に欠ける者を積極的に措置するものでありますと同時に、保育は本来家庭の責におくべきものでありますので、所得のある者からは多く、低い者からは少なく徴収してこそ負担の公平が図られるものと思われれます。

なお、措置費や保育料については、非常に細かな基準が設定されております。

くわしくは、厚生課福祉係へおたずねください。

国民年金の保険料が、本年四月から月額二千二百円(現化、一千四百円)に改正されます。

この年金は、歳をとったり、障害者となったり、あるいは母子世帯になったりしたときに、年金が支給され、加入者の生活の安定を図るためのものです。

そのため国民年金では、昭和四十八年に給付水準の大幅な引き上げと物価スライド制が導入され、これまで二回にわたって、

月額二千二百円に

国民年金保険料

年金額の引き上げにつ

いては、十年年金、五年年金、障害年金、母子年金など現実に支給されている年金額の引き上げを重点に改善され、保険料については、

物価の上昇に応じて年金額が増額されました。さらに昨年は、石油危機にはじまる著しい経済変動に対処するため、年金給付及び保険料負担についての見直しが行われ、

これらの給付改善に対応して四月から一ヵ月二千二百円に引き上げられます。

国民年金制度が、健全に発展していくためには、保険料の引き上げを毎年段階的に行うことが必要とされています。

ます。将来の年金をよりよくするために、この趣旨を十分ご理解いただき、保険料は忘れずに納入しましょう。

保育料は現在、国の示す基準により、A階層(生活保護世帯)B階層(町民税非課税世帯)C階層(所得税非課税世帯)D階層(所得税課税世帯)の四段階に、さらにこれらを細分した十三区分により負担していただくことになって